

連携室ニュース

JCHO千葉病院地域医療連携室

VOL.4



第1回地域連携意見交換会行いました

＊地域医療を支える関係づくりのために＊

先日、当院にて地域医療・福祉関係者の皆様との交流会を開催いたしました。短い時間ではありましたが、皆様と顔を合わせ、和やかな雰囲気の中で意見交換ができたこと、大変嬉しく思っております。

今回のテーマは「在宅医療の推進に向けた医療と看護の連携強化」。皆様それぞれの現場での貴重なご経験や、熱い想いを共有していただき、私たちも多くの学びを得ることができました。

事例検討では、皆様の専門的な視点からの意見交換が活発に行われ、多職種連携の重要性を改めて実感いたしました。皆様の率直なご意見や、温かい笑顔に触れ、私たちも勇気づけられました。

「多職種の方々と気軽に話せる機会は貴重」「今後の連携に繋がる有意義な時間だった」など、嬉しいお言葉もいただき、今後の活動への大きな励みとなりました。

今回の交流会は、皆様との「顔の見える関係づくり」の第一歩です。今後も定期的に交流会を開催し、皆様と共に地域医療の未来を考えていきたいと思っております。

次回の交流会では、さらに皆様と深く意見交換できるようなテーマを企画中です。今回ご参加いただいた方も、残念ながらご参加いただけなかった方も、ぜひお気軽にご参加ください。皆様と笑顔でお会いできる日を、心より楽しみにしております。

今月号の内容

地域連携意見交換会を行いました

摂食嚥下ワフポイントレッスン

レスパイト入院のとは
入院のご案内

連携室より

摂食嚥下ワンポイント 歯肉マッサージで感覚リハビリ

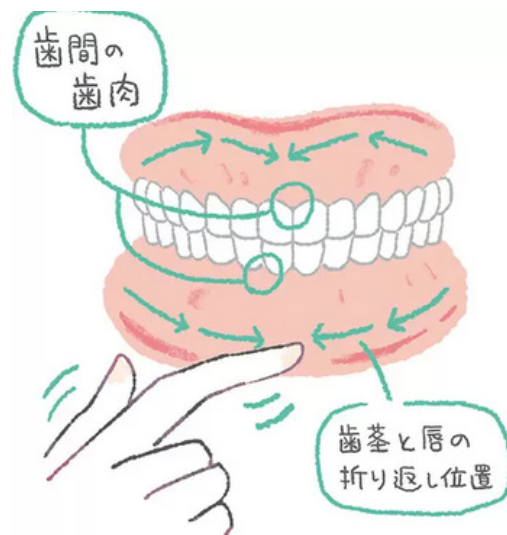
目的:口腔内の感覚を高め、唾液分泌を促し、嚥下に関わる筋肉をリラックスさせます。

方法: 清潔な指の腹か、毛先が柔らかい歯ブラシを用意します。

①上の前歯の歯茎から、円を描くよう優しくマッサージします。

②上の奥歯、下の前歯、下の奥歯へと順に移動しましょう。歯茎の内側も忘れずに。各部位数秒ずつ、気持ち良いと感じる程度の力加減で行います。

ポイント: 全ての部位を意識して、力を入れすぎないようにしましょう。



レスパイト入院ご案内

レスパイト入院とは入院治療の必要のない場合でも病院で7～14日間お引き受けする入院のことです。

ご家庭の事情で、一時的に在宅介護が困難になった場合に、医療保険を利用する入院制度になります。

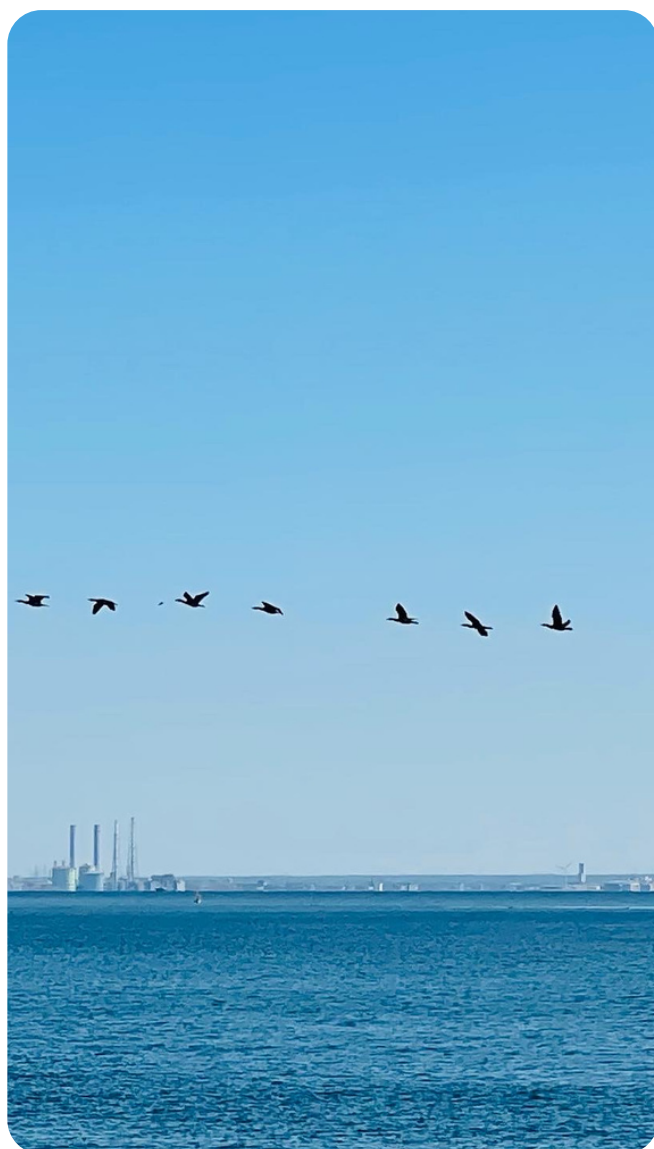
利用対象

レスパイト入院の利用対象となるのは以下のような方々です：

1. 在宅で介護を受けている高齢者や障害者
 - ・介護を必要とする高齢者や障害者が対象となります。医療的なケアが必要な方も含まれることがあります。
2. 介護者が一時的に休養を必要としている場合
 - ・介護をしている家族や介護者が、病気や疲労、急な用事などで一時的に介護を続けられない場合に利用できます。
3. 介護者のリフレッシュや休息が必要な場合
 - ・長期にわたる介護の疲労を癒すため、介護者が旅行や休息をとる際にも利用できます

予約の取り方：

- ・医師を通して当院地域連携室にご相談ください
- ・レスパイト入院期間は7日～14日間。
- ・入院時に退院予定日をお知らせください。入院期間中は処方されている薬を使用するので、必ずご持参ください。
- ・その他、通常の入院時と変わりありません。



連携室より

気が付けば、今年も3か月がたとうとしています。

暖かだったり、寒くなったりで体調も崩しやすい時期です。今年の花粉は例年よりも多いような気もしており、風邪なのか？花粉症なのか？と考えることが増えています。

栄養バランスよく食事を摂って、しっかり休息、身体をいたわる生活を心がけたいですね。